

5. 水・電力・インフラ等の主要セクターに関連する事業

(1) インフラ整備等に資する日本の技術のPRと「質の高いインフラ輸出」の支援

- 発送電の効率化、再生可能エネルギーの利用、需要サイドの省エネ化とスマート化、公共交通等、日本の優れた技術に関するワークショップの開催、日本での施設見学、B-B 会合等を通じて、日本企業等の持つ技術をPRし、ビジネス機会の拡大を図っています。
- 中東地域における水、電力、鉄道等のインフラ整備事業は、近年、欧米勢に加えて中韓の参入が増えたことにより大変厳しい競争が起きています。このため、政府の方針を踏まえ中東地域での「質の高いインフラ」の整備を促進することを目的に、プロジェクト評価支援（専門家派遣）、プロジェクト実施機関を対象とした技術セミナー等の開催、わが国企業が主たるコントラクターになるプロジェクト等での人材育成事業等を支援いたします。



(2) 中東水資源協力推進会議

当センターは2001年9月に官民で組織された「中東水資源協力推進会議」の事務局を務めています。このグループを通じて、日本企業が有する海水淡水化、エネルギー回収等による省エネ、漏水削減、排水・下水処理と再利用等に関する先端技術を紹介し、中東諸国の水需要と水インフラ需要に応えるための諸活動を推進しています。具体的には、水資源ミッションの派遣、主要展示会への出展と中東諸国政府機関・主要企業との会合等を実施します。

